



サウジアラビア経済概況 (2024年6月)

一般財団法人 中東協力センター

目次

1.	月次経済概況.....	2
(1)	生産動向.....	2
(2)	物価動向と消費関連指標.....	3
1	消費者物価指数（CPI）.....	3
2	卸売物価指数（WPI）.....	4
3	消費動向.....	4
(3)	金融関連指標の動き.....	5
1	政策金利.....	5
2	外貨準備高.....	6
2.	2024年第1四半期（1月～3月）のサウジアラビア経済.....	8
3.	セクター別トピック.....	14
(1)	石油分野.....	14
1	原油価格.....	14
2	原油輸出量・生産量.....	14
3	国内石油製品需要（LPG/Gasolines/Kerosene/Gas-Diesel Oil/Fuel Oil）.....	14
(2)	水分野.....	15
1	水関連ニューストピックス.....	15
(3)	電力関連.....	19
1	主要プロジェクトの状況.....	19
2	電力関連ニューストピックス.....	23
(4)	ギガプロジェクト関連.....	24
(5)	その他.....	25

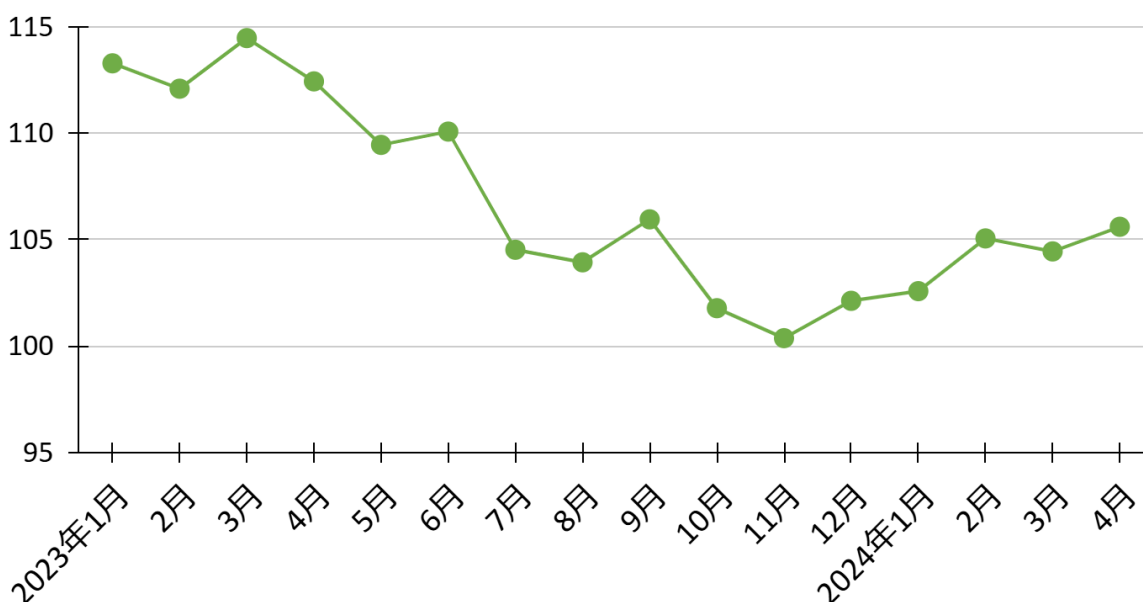
1. 月次経済概況

(1) 生産動向

サウジアラビア総合統計庁から発表された 2024 年 4 月の**鉱工業生産指数**（IPI : Industrial Production Index、2021 年=100）によると、IPI は前年同月比で▲6.1%（前月▲8.8%）となった。そのうち、石油関係部門（石油・天然ガスおよび石油化学）は▲12.2%（前月▲12.9%）、石油化学以外の製造業等が+14.0%（前月+3.1%）、電力・ガス等が+6.5%（前月+6.4%）であった。75.0%のウェイトを占める石油関係部門がマイナスを記録したことが IPI に影響した。

OPEC の報告によると、4 月の**原油生産量**は日量 8,986 千バレルで、前月比+13 千バレルであった¹。原油生産量は 2022 年 8 月には日量 11,051 千バレルであったが、2023 年 8 月以降は日量 9,000 千バレルを下回る水準に抑制されており、IPI 鈍化・停滞の要因となっている。【図表 1】【図表 2】

図表 1 鉱工業生産指数（IPI）の推移（2021 年=100, 2023 年平均値=107.5、2024 年 1~4 月平均値=104.4）



出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 2 鉱工業生産指数（IPI）の構成とウェイト（2021 年=100）

	IPI 指数	前年同月比	ウェイト
総合	105.6pt	▲6.1%	100.0
石油関係部門	99.3pt	▲12.2%	75.0
製造業（石油化学以外）	129.5pt	+14.0%	21.5
電力・ガス等	89.5pt	+6.5%	2.8
上下水道等	105.6pt	▲2.8%	0.7

出典：サウジアラビア総合統計庁

¹ OPEC “Monthly Oil Market Report”, Table5-8 <https://momr.opec.org/pdf-download/>

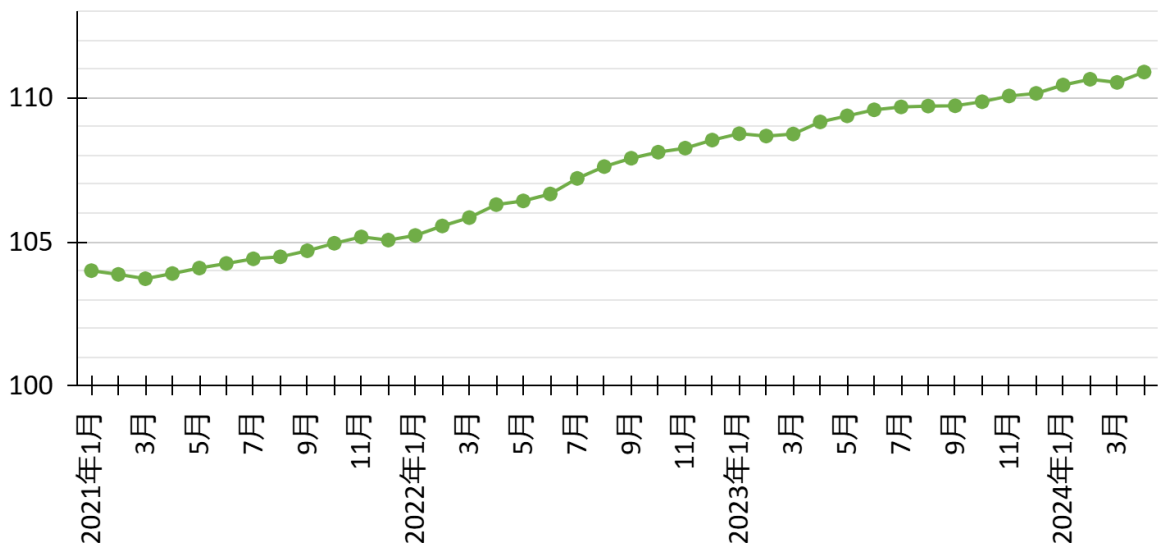
(2) 物価動向と消費関連指標

1 消費者物価指数 (CPI)

4月の消費者物価指数 (CPI) の総合指数 (General Index) は、前年同月比+1.6% (3月は同+1.7%) であった。20年7月の付加価値税 (VAT) 引上げ (5%から15%に伴い+6.13に上昇) の1年後 (21年7月) に同+0.4%となった後、徐々に騰勢を強めて23年1月に+3.4%超となったが、以降は鈍化し直近では1%台後半で推移している。【図表3】

図表3 消費者物価指数 (CPI) 推移

(2018年=100)



出典：サウジアラビア総合統計庁

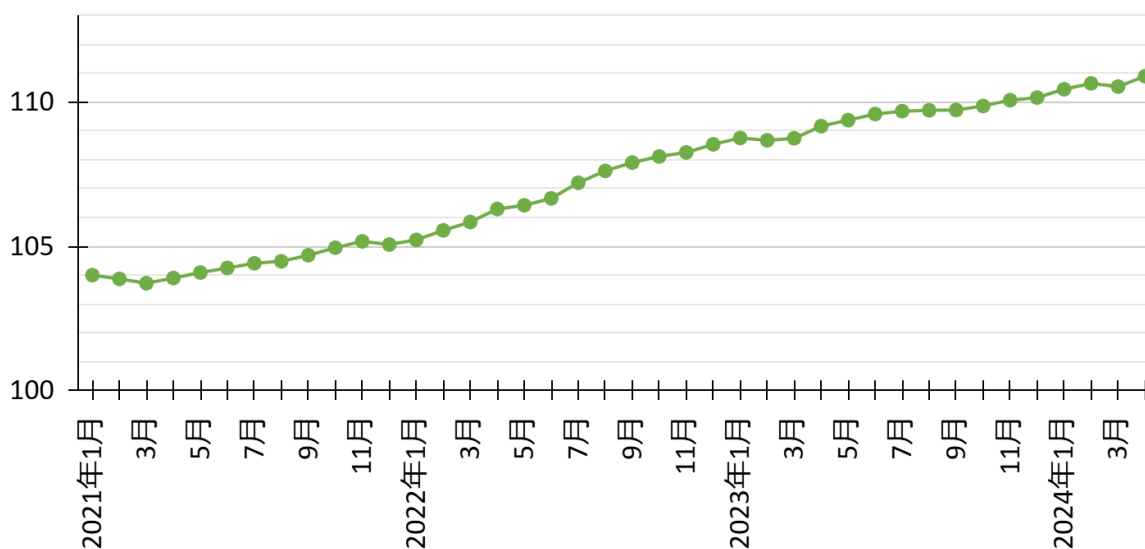
大分類では、住居・水道光熱費 (前年同月比+8.72% ; ウェイト 25.50) の上昇率が総合指数の上昇率 1.58%と比べて著しく高い傾向が続いている。レストラン・ホテル費 (同+2.01% ; ウェイト 5.60) も総合指数以上の上昇率を示した。一方、食料品・飲料品 (同+0.77% ; ウェイト 18.78) の上昇率は総合指数を下回り、衣料等 (同▲4.16% ; ウェイト 4.20) 、家具調度品 (同▲3.87 ; ウェイト 6.74) 、交通 (同▲1.59% ; ウェイト 13.05) もマイナスとなった。

細目を見ると、住居・水道光熱費では、分類の大半を占める実質家賃が+10.42% (前月 同 +10.55%) で、2月以降 10%台の上昇率を示した。都市別の数値を見ると、リヤド (+19.88%) は全国平均以上の上昇を見せる一方で、23年前半に 20~30%の著しい上昇率を示したジエッダ (+3.98%) は一桁台に鈍化している。食料品・飲料品では、パン・穀物類 (+2.09%) 肉類 (+1.82%) の上昇率が目立つ一方で、22年から23年にかけて 10~15%の上昇率が続いた牛乳・乳製品・卵類は+0.04%と安定している。衣料等では、最大のウェイトを占める衣服が▲6.62%、家具調度品ではウェイトの大きい家具が▲6.98%、家電が▲8.03%と大きく下落している。教養娯楽費においては娯楽・スポーツ (+4.14%) 、レストラン・ホテル費においては宿泊サービス (+4.12%) の上昇率が総合指数を上回っている。都市別に見ると、メッカでのパッケージ旅行がそれぞれ+10.69%、メディナでのホテル・滞在型アパートメントがそれぞれ+73.82%と大幅な上昇率を示した。

2 卸売物価指数（WPI）

4月の卸売物価指数（WPI）の総合指数は前年同月比+3.37%（前月は同+3.79%）であった。22年1月の12%台を記録した以降、総合指数の上昇率は減速し、22年9月には5%を割り込み、さらに23年5～8月はマイナスとなった。その後、9月以降は上昇基調に転換し、24年は3～4%台で推移している。【図表4】

図表4 卸売物価指数（WPI）推移 （2014年=100）



出典：サウジアラビア総合統計庁

分野別に見ると、金属機械以外の交易材は+8.1%（前月+9.2%）の上昇率が総合指数を上回った一方で、金属製品・機械設備（▲0.55% 前月▲0.6%）はマイナスであった。その他の項目では、食品・飲料・タバコ・繊維は+2.42%（前月+2.43%）、農林水産品は+0.23%（前月▲0.10%）であった。

細目を見ると、食品では野菜（+24.9% 前月+28.2%）と肉類（+12.5% 前月+12.7%）が大きく上昇している。その他では、2022年～23年に二桁の上昇率が続いた乳製品は+2.7%（前月+2.7%）であった。工業製品では、石油精製品は+12.0%（前月+12.0%）、基礎化学品は+14.5%（前月+25.2%）であった。

3 消費動向

4月の消費動向を、公表されている最新数値であるPOS決済データ（金額ベース²）の数値で見るとは59,678,860千リヤル（前年同月比+7.7%）となった。【図表5】

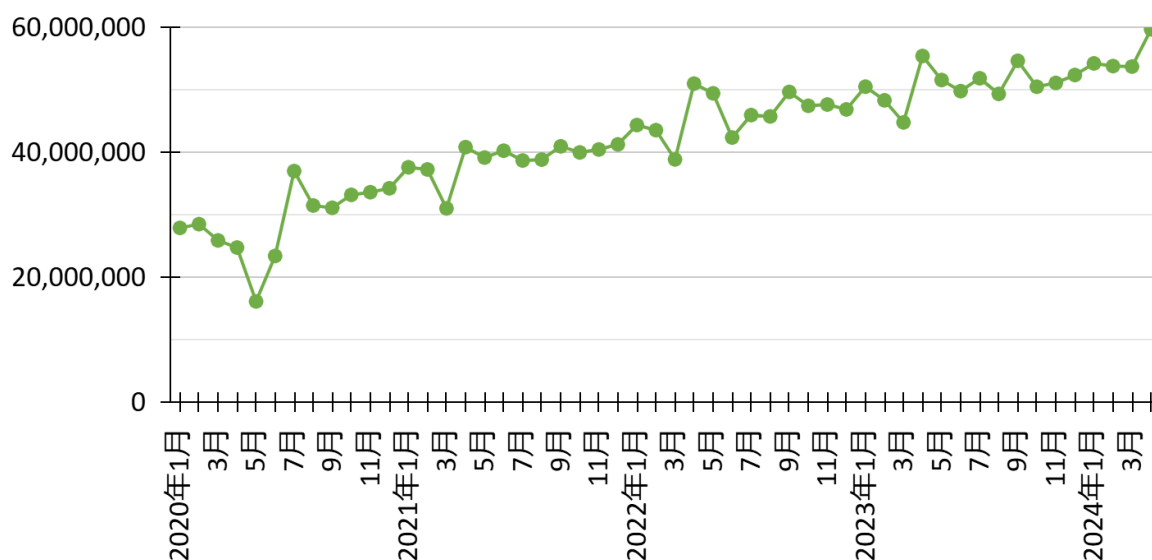
² 報告書ではサウジアラビア中央銀行（SAMA）が公表する統計を引用しており、通貨に関しても、サウジアラビア通貨（サウジリヤル：SAR）をそのまま引用している。なお、サウジアラビア政府は自国通貨をドルに連動（ペッグ）させる為替相場管理制度を採用しており、公式為替レートは1USD=3.75SARとなっている。

また、POS 決済件数は 809,436,464 件で、うち NFC（近距離無線通信）技術を使ったモバイル決済は 410,037,485 件で 50.7%を占め、同じくカード決済は 365,768,116 件で 45.2%を占めた。両者を合わせた比率は 95%超となり、POS システムが導入されている店頭での取引は、ほぼキャッシュレスで取引されている。

分野別に見ると、飲料・食料（9,957,251 千リアル）は前年同月比で+6.1%、レストラン&カフェ（6,959,442 千リアル）は同 ▲2.8%となった。その他では運輸（3,309,528 千リアル）が同 +12.0%、ホテル（1,498,360 千リアル）は同+1.5%となった。

なお、サウジアラビア中央銀行（SAMA）は（Mada Card³を使用した）Eコマースの売上高も公表しており、それによれば 4 月の Eコマース売上高は約 15,889,111 千リアルと前年同月比+ 17.7 %増加した。店頭販売を集計した POした比率は 26.6 %相当（前年同月は 24.4%相当）であった。

図表 5 POS (Point of Sales) 月次売上データ (金額ベース) 推移 (単位 : 1,000SAR)



出典：サウジアラビア中央銀行

(3) 金融関連指標の動き

1 政策金利

サウジアラビアはドル・ペッグ制を採用しており、金融政策は米国の動向に追随する。2018 年までは米国に追随してサウジアラビアの政策金利は上昇傾向にあったが、19 年に入ってからの米国連邦準備理事会（FRB）の方向転換と、新型コロナウイルス感染症蔓延下での「超」金融緩和によって、サウジアラビアも

³ Mada Card は 2018 年 4 月 1 日から解禁された電子商取引時のオンライン決済手段の一つであり、サウジアラビア中央銀行が管轄している。決済方法は、デビットカードとプリペイドカードに対応しており、海外で使用する際は、Visa や Mastercard といったブランドで決済することが可能。Mada の利用により従来の POS 端末での支払いに加え消費者の利便性が高まっている。

緩和的な金融環境となり、銀行間取引金利⁴（【図表 6】参照）は 21 年未まで 0.8%台の低位の水
準が続いた。

しかし、米国でインフレが昂進し国内金利が騰勢を強めたため、FRB は量的緩和を 22 年 3 月に終了し、
政策金利（フェデラルファンド金利の誘導目標の上限）の誘導目標も 0.25%pt 引き上げるとい政策
転換を行った。以降、米連邦公開市場委員会（FOMC）にて政策金利の引き上げを続け、途中で米
CPI の減速やシリコンバレーバンク破綻を契機とした一部金融機関の経営危機を受けて利上げを停止す
るとの観測もあったが、FRB は高インフレの抑制を優先して利上げを継続し、その結果、12 月時点での米
政策金利は 5.25～5.5%となった。この間、サウジアラビア銀行間金利（SAIBOR）も上昇を続け、
2024 年 4 月の SAIBOR は 6.2226%となり、6%超の利率が定着した。【図表 6】

なお、6 月 12 日に開かれた FOMC では、政策金利を 7 会合連続で据え置き、5.25～5.5%とする決
定が発表された。また、同会合の参加者による 24 年内の利下げ回数予測の中央値は、従来の 3 回か
ら 1 回へと減少した。米国内におけるインフレ圧力は依然として強く、物価上昇率の安定が見られるまでは
米政策金利は維持され、SAIBOR の水準も高止まりすると予想される。

図表 6 銀行間取引金利（3M SAIBOR） (単位：%)

	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
1 月	0.8171	0.9366	5.3813	6.3207
2 月	0.8078	1.1987	5.5283	6.2319
3 月	0.7968	1.9585	5.5750	6.2423
4 月	0.7970	2.3675	5.7261	6.2226
5 月	0.7971	2.6601	5.8289	
6 月	0.7920	3.1162	5.9353	
7 月	0.7931	2.9000	5.9544	
8 月	0.7951	3.0280	6.0933	
9 月	0.8005	3.4945	6.2191	
10 月	0.8167	4.9728	6.2829	
11 月	0.8382	5.5898	6.3199	
12 月	0.8736	5.2821	6.3207	

出典：サウジアラビア中央銀行

2 外貨準備高

サウジアラビアの外貨準備高は、2020 年 3、4 月にかけて相当減少したが、これは主として、政府系ファン
ド公共投資基金（Public Investment Fund）による今後の投資計画のため、総額 1,500 億サウジ

⁴ 「銀行間取引金利（Interbank Offered Rates）」は、各国の金融市場において銀行同士が日々、短期資金（1 週間～12 か月）を融
通し合うコール市場の基準金利で、ローン・債券・デリバティブなど多くの金融商品の参照金利や、中央銀行の金利政策における公開市場操作の
指標ともなる。旧 LIBOR（ロンドン）、FF 金利（米国）、TIBOR（東京）、EURIBOR（欧州）が代表的で、サウジアラビアでは SAIBOR
（セイボー）となる。

リアルを準備資産から PIF に移し替えるという決定を反映したものである。以降は増減を繰り返しつつ、1兆5,000億～1兆6,000億リアル前後の水準で推移している。【図表7】

図表7 月次外貨準備高

(単位：100万 SAR)

2021年	1月	1,641,173	2023年	1月	1,621,343
	2月	1,608,155		2月	1,603,570
	3月	1,637,963		3月	1,549,952
	4月	1,606,616		4月	1,516,883
	5月	1,592,909		5月	1,564,396
	6月	1,624,952		6月	1,567,216
	7月	1,608,365		7月	1,506,577
	8月	1,607,046		8月	1,507,778
	9月	1,648,094		9月	1,555,526
	10月	1,592,719		10月	1,505,449
	11月	1,644,277		11月	1,548,964
	12月	1,610,614		12月	1,544,502
2022年	1月	1,578,820	2024年	1月	1,552,916
	2月	1,558,859		2月	1,526,027
	3月	1,596,682		3月	1,614,550
	4月	1,599,904		4月	1,575,209
	5月	1,599,597			
	6月	1,657,136			
	7月	1,647,973			
	8月	1,624,060			
	9月	1,666,702			
	10月	1,650,228			
	11月	1,677,578			
	12月	1,630,800			

出典：サウジアラビア中央銀行

2. 2024 年第 1 四半期（1 月～3 月）のサウジアラビア経済

- (1) 第 1 四半期の名目 GDP は前年同期比+0.4%（23 年第 4 四半期の前年同期比▲0.7%）であった。21 年第 2 四半期から 7 四半期連続で 2 桁の高成長率を記録したが、23 年第 1 四半期に+3.3%へと大きく減速した後、翌期以降はマイナスに転じた。また、実質ベースの GDP を見ると、前年同期比▲1.7%（▲4.3%）であり、3 四半期連続のマイナス成長となった。
- (2) 経済活動分野別に見ると、名目の金額ベースで最大のセクターである原油・天然ガスが前年同期比▲11.5%（▲13.0%）で、成長寄与度は▲3.0%であった。同セクターは 21 年第 2 四半期から 22 年第 4 四半期にかけて名目 GDP の増加に貢献してきたが、23 年以降の原油生産の抑制に伴い、名目 GDP に対して負の効果を与えるようになっている。**【図表 8】**
- (3) 実質ベースでセクター別の成長率を見ると、原油・天然ガスが前年同期比▲11.5%、石油精製が同▲9.2%で石油関係セクターはマイナスであった。一方、卸売・小売業・レストラン・ホテルが+8.8%、不動産が+11.8%、金融・保険・ビジネスサービスが+8.5%など、非石油関係セクターは全般的に上昇した。**【図表 8】**
- (4) 支出ベースで名目 GDP 構成要素の動きを見ると、最終消費支出は前年同期比+5.2%で、うち政府は+7.0%、民間は+4.2%であった。総固定資本形成は+7.9%で、特に政府総固定資本形成が+17.8%（前期+9.5%）と、民間（+7.2%）と比べて高い上昇率を示した。**【図表 9】**
- (5) 貿易収支（物品およびサービス）の名目 GDP への寄与度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大前の 19 年第 2 四半期からマイナスの寄与度を示し、特に 20 年第 2 四半期は貿易赤字だったため▲14.1%と大幅に悪化した。その後持ち直し、21 年第 2 四半期にプラス（+16.7%）に転換し、22 年第 3 四半期まではプラス 2 桁の寄与度が続いた。しかし、22 年第 4 四半期に+1.6%と寄与度が大幅に縮小、その翌期以降は直近の 24 年第 1 四半期（▲2.8%）に至るまでマイナスが継続している。**【図表 10】**
- (6) なお、物品に限った（サービスを除く）貿易収支に関しては、20 年第 2 四半期に赤字となったが、翌期に黒字転換し、以降は黒字幅の拡大が続き、22 年第 2 四半期にはパンデミック拡大前（19 年第 4 四半期）の 2 倍以上の貿易黒字を計上した。その後は黒字幅は縮小していき、24 年第 1 四半期は 90,624 百万リヤルの黒字であった。パンデミック拡大前と同水準の貿易黒字になっている。**【図表 11】**
- (7) 国際貿易統計によれば、24 年第 1 四半期の物品貿易において、サウジアラビアの輸出先および輸入先のトップはともに中国であった。サウジアラビアからの輸出先上位 5 か国に関する輸出額、輸入額（海外拠点が生産国となる場合を除く）および収支は**【図表 12】**の通りである。

図表 8 名目 GDP のセクター別付加価値額と変化率

セクター別	名目 GDP (100 万 SAR)	名目成長率(%) (前年同期比)	実質成長率(%) (前年同期比)
1. 農業・林業・漁業	30,366	5.8	4.4
2. 鉱業・採石業	241,630	▲11.2	▲12.9
a) 原油・天然ガス	237,208	▲11.5	▲13.2
b) その他	4,422	5.3	4.5
3. 工業	149,337	▲1.6	▲0.1
a) 石油精製	54,206	▲9.2	▲1.2
b) その他	95,131	3.3	0.7
4. 電気・ガス・水	5,668	5.8	4.5
5. 建設業	54,556	5.7	2.4
6. 卸売・小売業・レストラン・ホテル	105,164	8.8	5.9
7. 輸送・保管・通信	53,347	6.9	5.0
8. 金融・保険・不動産・サービス業	122,678	10.3	2.7
a) 不動産	67,232	11.8	1.7
b) その他	55,446	8.5	3.7
9. コミュニティ・社会サービス	34,196	6.5	4.5
10. 政府サービス	160,786	2.7	2.0
輸入関税を除く合計	957,727	0.2	▲2.0
輸入関税	57,809	4.1	3.9
国内総生産 (GDP)	1,015,536	0.4	▲1.7

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表9 支出ベースの名目 GDP (国内総支出) の内訳

(単位：100万 SAR)

支出項目	金額	金額 (前年同期)	前年同期比(%)
1 最終消費支出	636,099	604,747	+5.2
a) 政府最終消費支出	226,673	211,808	+7.0
b) 民間最終消費支出	409,426	392,938	+4.2
2 総資本形成	311,374	310,360	+0.3
a) 総固定資本形成	317,551	294,360	+7.9
a-1) うち政府	22,309	18,946	+17.8
a-2) うち民間	295,242	275,414	+7.2
b) 在庫変動	-6,177	16,000	—
国内最終需要	947,473	915,106	+3.5
4 純輸出	68,063	96,324	▲29.3
a) 財・サービス輸出	343,702	363,825	▲5.5
a-1) 財輸出	291,703	309,460	▲5.7
a-2) サービス輸出	51,999	54,365	▲4.4
b) 財・サービス輸入	275,639	267,501	+3.0
b-1) 財輸入	201,080	188,954	+6.4
b-2) サービス輸入	74,599	78,574	▲5.1
国内総生産 (支出ベース)	311,374	310,360	+0.4

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 10 名目 GDP の伸びへの貿易収支（物品およびサービス）寄与度⁵（単位：100 万 SAR）

暦年	四半期	輸出	輸入	貿易収支	名目 GDP	前年同期比 寄与度
2019 年	Q1	270,641	195,115	75,527	755,657	0.8%
	Q2	274,617	209,659	64,958	788,245	▲4.9%
	Q3	262,079	203,201	58,878	786,489	▲8.4%
	Q4	264,638	213,053	51,584	814,227	▲5.4%
2020 年	Q1	209,559	179,237	30,322	722,187	▲6.0%
	Q2	123,666	169,896	-46,229	598,321	▲14.1%
	Q3	165,663	155,489	10,174	699,669	▲6.2%
	Q4	186,791	178,567	8,224	733,340	▲5.3%
2021 年	Q1	214,496	188,885	25,611	745,678	▲0.7%
	Q2	239,513	185,573	53,940	776,912	16.7%
	Q3	283,942	196,089	87,852	852,652	11.1%
	Q4	336,430	228,261	108,169	902,844	13.6%
2022 年	Q1	389,738	204,550	185,188	979,448	21.4%
	Q2	456,828	261,723	195,105	1,088,322	18.2%
	Q3	439,500	238,269	201,231	1,065,229	13.3%
	Q4	385,990	263,756	122,234	1,024,144	1.6%
2023 年	Q1	363,825	267,501	96,324	1,011,430	▲9.1%
	Q2	354,431	268,844	85,587	978,487	▲10.1%
	Q3	330,708	276,583	54,125	996,833	▲13.8%
	Q4	342,198	283,126	59,072	1,016,686	▲6.2%
2024 年	Q1	343,702	275,639	68,063	1,015,536	▲2.8%

出典：サウジアラビア総合統計庁

⁵ 寄与度の計算は以下の通り。

寄与度（%）＝（各構成要素データの増減（今回値-前回値））/全体データの前回値×100

図表 11 四半期別石油輸出額および物品貿易収支の推移

(単位：100万 SAR)

暦年	四半期	石油輸出額	物品貿易		
			輸出	輸入	貿易収支
2019年	Q1	189,848	249,087	132,192	116,895
	Q2	195,822	252,617	151,819	100,798
	Q3	180,005	235,874	145,451	90,422
	Q4	186,154	243,434	144,900	98,535
2020年	Q1	143,014	191,673	132,381	59,292
	Q2	76,492	119,656	124,849	-5,193
	Q3	106,562	160,579	123,033	37,547
	Q4	121,531	180,044	137,228	42,815
2021年	Q1	147,890	208,032	139,392	68,640
	Q2	166,406	232,179	140,424	91,755
	Q3	204,204	273,593	144,756	128,837
	Q4	239,625	321,868	148,613	173,255
2022年	Q1	288,516	367,104	157,905	209,199
	Q2	341,618	427,803	175,354	252,449
	Q3	320,115	399,056	182,811	216,245
	Q4	276,028	347,978	195,968	152,009
2023年	Q1	241,876	309,460	188,954	120,506
	Q2	228,313	295,054	190,355	104,699
	Q3	231,544	299,616	194,986	104,630
	Q4	225,963	295,939	201,730	94,210
2024年	Q1	221,872	291,703	201,080	90,624

出典：サウジアラビア総合統計庁

図表 12 2024 年第 1 四半期の物品貿易における主要相手国別収支

(単位 : 100 万 SAR)

相手国名 (輸出額順)	輸出額	輸入額	収支		
			今期	前年同期	増減率
中国	43,432.7	41,946.2	1,486.5	11,731.7	▲87.33%
韓国	28,477.3	6,034.7	22,442.6	21,259.4	+5.57%
インド	27,639.8	13,083.8	14,556.0	18,067.9	▲19.44%
日本	27,387.5	6,947.0	20,440.5	24,052.4	▲15.02%
米国	12,654.8	16,203.9	▲3,549.1	▲1,136.8	+212.21%

出典 : サウジアラビア総合統計庁

3. セクター別トピック

(1) 石油分野

1 原油価格

米国エネルギー情報局（EIA）によれば、2024年4月の原油価格（月間平均）はWTIが1バレル85.35ドル（4月81.28ドル）、ブレントが89.94ドル（同85.41ドル）で、前月との比較でWTI、ブレントともに、それぞれ4.07ドル、4.53ドル上昇した⁶。

新型コロナウイルスの影響により、2020年4月にOPECバスケット価格で1バレル17.66ドルの底値を打った原油価格は、OPECプラスによる協調減産と世界的な金融緩和の継続により上昇を続け、ロシアによるウクライナ侵攻後の2022年3月には100ドルを突破、同年6月には平均価格で、WTIで114.84ドル、ブレントで122.71ドルのピークを記録。その後油価は下落基調に転じたが、2022年末からのOPECプラスによる協調減産によりWTIで70ドルから90ドルの幅で推移している。

なお、2022年11月以降のOPECプラスによる協調減産の取り組みは次のとおり（生産量は特に記載しない限り日量ベース）。

- 2022年11月～2023年12月：2022年10月生産量比で200万バレル減産に合意。
- 2023年5月～12月：OPECプラス全20か国中9か国が合計166万バレルの追加減産に合意（うちサウジアラビアは50万バレルの減産）。
- サウジアラビアは2023年7月から100万バレルの追加自主減産を発表。その後毎月見直すとしていたが、9月には12月まで継続すると発表。
- 2024年1月以降：OPECプラス8か国が合計220万バレルの追加減産を決定。第2四半期まで継続。

2 原油輸出量・生産量

Joint Organization Data Initiative（JodiOil）によれば2024年2月のサウジアラビア原油輸出量は1月の輸出量日量629万7千バレルから2万バレル増加し、631万7千バレルであった。原油輸出（631万7千バレル）と石油製品輸出（139万バレル）の合計は770万7千バレルとなり、前月合計754万バレルより16万7千バレルの増加となった。一方、原油生産量も901万1千バレル（前月895万6千バレル）と5万5千バレルの増加となったが、2023年7月以降の100万バレルの追加自主減産は遵守している⁷。

3 国内石油製品需要（LPG/Gasolines/Kerosene/Gas-Diesel Oil/Fuel Oil）

2024年2月のサウジアラビアの国内石油製品の需要は177万9千バレルで、前月（184万2千バレル）から6万3千バレル減少した。前年同月（179万3千バレル）との比較でも1万4千バレルの

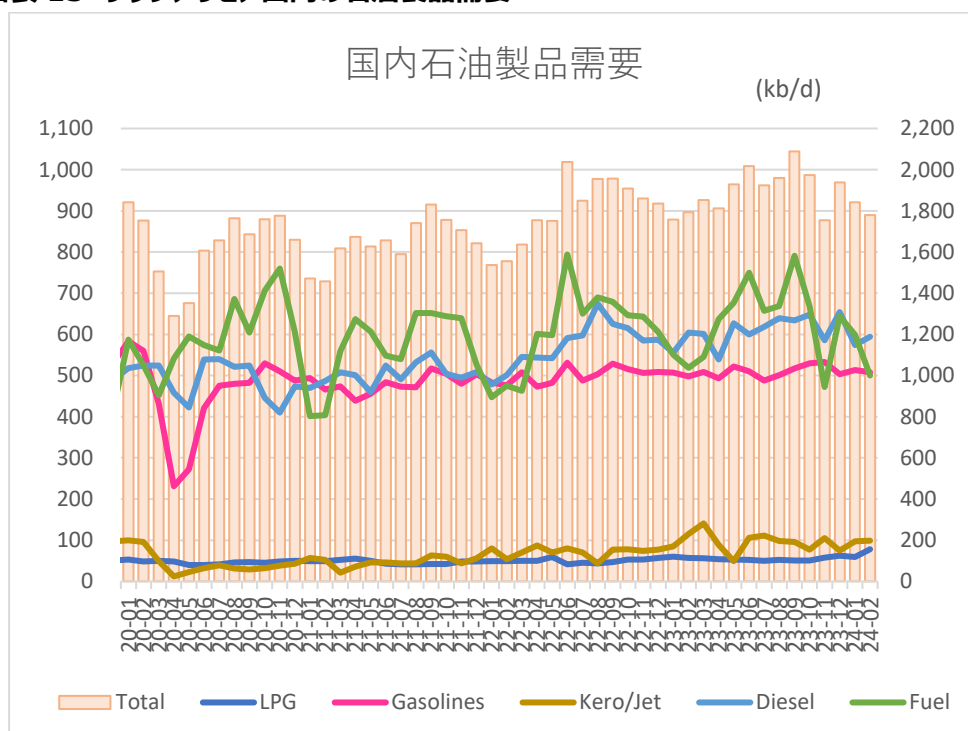
⁶ U.S. Energy Information Administration (EIA) https://www.eia.gov/dnav/pet/pet_pri_spt_s1_m.htm

⁷ JodiOil <https://www.jodidata.org/oil/database/country-by-country-review.aspx>

減少となった。LPG 需要は 7 万 8 千バレルで前月（5 万 9 千バレル） から 1 万 9 千バレル増、ガソリン需要は 50 万 8 千バレルで前月（51 万 3 千バレル） から 5 千バレル減、ケロシン需要は 9 万 9 千バレルで前月（9 万 7 千バレル） より 2 千バレルの増加となった。一方、ディーゼルの需要も 59 万 4 千バレルと前月（57 万 4 千バレル） から 2 万バレルの増加、重油の需要は前月の 59 万 9 千バレルから 2 月は 50 万バレルと 9 万 9 千バレルの減少となった。

コロナ禍の影響を受け 2020 年の国内石油製品需要は平均で 163 万 7 千バレルに落ち込んだが、200 万バレルを突破した 2022 年 6 月以降は回復を見せ、175 万バレルから 210 万バレルの幅の中で推移している。

図表 13 サウジアラビア国内の石油製品需要



出典 : JodiOil、OPEC Monthly Oil Market Report

(2) 水分野

1 水関連ニュースピックアップ

➤ NWC Implements SAR1.5-Billion Water and Environmental Projects in Eastern Region

国立水道会社（NWC）は、東部州の 50 地域で水道サービスを向上させ、環境問題を解消する目的で約 15 億リヤル相当の水道プロジェクト 12 件に着手した。[2024/5/9 Maaal](#)

➤ Saudi Arabia's Miahona IPO priced at top of the range, adviser says

関係者によると、サウジアラビアの上下水道インフラ会社 Miahona の新規株式公開（IPO）価格は目標価格レンジの最高値となった。売り出し株式に基づくロイターの計算によると、IPO による調達金額は 4 億 9,330 万ドルとなる。[2024/5/9 ZAWYA](#)

➤ **Saudi Arabia transforms SWCC into Saudi Water Authority, aiming to enhance water security**

サウジアラビアは、Saudi Water Conversion Corporation (SWCC)を改組し Saudi Water Authority (SWA) を設立することで、水道部門を強化する計画を発表した。[2024/5/10 smart water magazine](#)

➤ **Saudi's Miahona and Thabat achieves Financial Close for Ras Tanura Industrial Wastewater Treatment Plant**

Miahona と Thabat Construction のコンソーシアムは、アラムコの Ras Tanura 産業廃水処理施設 (IWWTP) のファイナンス・クローズを達成した。[2024/5/12 Saudi Gulf Projects](#)

➤ **Neom cancels \$1.5bn desalination plant project**

関係筋によると、Neom の子会社である Enowa、伊藤忠商事、仏 Veolia が 2022 年に署名した 15 億リヤル相当の無排水型淡水化プロジェクトに関する共同開発契約（JDA）は失効し、更新されていないという。[2024/5/17 MEED（有料会員限定）](#)

➤ **WTTCO conducts Ras Mohaisen pipeline study**

政府系の Water Transmission & Technologies Company（WTTCO）は、Ras Mohaisen, Al Baha, Mecca を結ぶ送水パイプライン・プロジェクトの建設・開発に向けてフィージビリティスタディを行っている。当プロジェクトは、SWPC が建設・所有・運営・移管（BOOT）ベースでプロジェクトを実施する予定だったが WTTCO に移管された。全長は 300 キロメートルで 1 日あたり最大 40 万立方メートルの送水を可能にする。

2022 年 2 月に SWPC からプロジェクト開発契約の事前資格を与えられた 13 社は以下の通り（アルファベット順）。

- Abdul Aziz Al Ajlan Sons Company for Commercial & Real Estate Investment (サウジ)
- Abu Dhabi National Energy Company (Taqa) (UAE)
- Al Bawani Water & Power (サウジ)
- Al Yamama Company (サウジ)
- China Gezhouba Group Overseas Investment Company (中国)
- China Harbour Engineering Company (中国)
- Cobra Instalaciones y Servicios (スペイン)
- Gulf Investment Corporation (クウェート)
- 丸紅(日本)
- Mutlaq Al Ghowairi Company (サウジ)

- Mowah Company (サウジ)
- Utico (UAE)
- Vision International Invest Company (サウジ)

[2024/5/20 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **NWC seeks interest for privatisation programme**

National Water Company (NWC) は、長期運営・保守 (LTOM) プログラムの第 2 段階パッケージの入札を国内外の企業に対して公示した。応募〆切は 6 月 6 日。LTOM プログラムの第 2 フェーズは 10 のパッケージに分かれていて、その下に 116 の既存の下水処理施設が配置されている。総処理能力は 1 日あたり約 247 万立方メートル。

[2024/5/21 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **SWCC receives bids for four desalination plants**

SWCC は、4 つの海水逆浸透 (SWRO) 淡水化プラントの入札を実施した。これらのプラントの合計容量は 1 日あたり約 200 万立方メートル。入札が行われたプロジェクトと処理能力は以下の通り。

- Yanbu SWRO : 300,000 m³/日
- Shuaiba 6 SWRO: 545,000 m³/日
- Ras Al Khair SWRO: 600,000 m³/日
- Jubail SWRO: 600,000 m³/日

[2024/5/21 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **Saudi Arabia plans SAR 15B projects to reuse treated water**

インドネシアで開催された第 10 回世界水フォーラムのパネルディスカッションにて、Saudi Irrigation Organization (SIO) の CEO 代理である Muhammad bin Zaid Abuhaid 氏は、サウジアラビアが農業、都市、工業部門における処理水の再利用に必要なインフラを強化するため、96 のプロジェクトを立ち上げる予定であると述べた。[2024/5/22 argaam](#)

➤ **NWC awards \$948m Saudi sewage plant maintenance contract**

NWC は、東部州にある 9 つの下水処理場の改修・運営・保守のため、35 億 6,000 万リヤル (9 億 4,800 万ドル) 以上相当となる 3 件の長期契約を締結した。声明によると、契約は Alkhorayef Water and Power Company (AWPT)、および Civil Works Company (CWC) と Alawael Company のコンソーシアムと締結されたという。

[2024/5/23 Trade Arabia BUSINESS NEWS INFORMATION](#)

➤ **Saudi Arabia to Host 11th World Water Forum in 2027**

インドネシアで開催された第 10 回世界水フォーラムの閉会式中に、サウジアラビアが次回 2027 年のフォーラムを主催することが発表された。[2024/5/25 Maaal](#)

➤ **Saudi's ACWA Power signs several MoUs with Japanese companies**

ACWA Power は、5月21日に開催された日・サウジ・ビジョン 2030 ビジネスフォーラムにて、三井住友銀行、みずほ銀行、SBIホールディングス、Toray Membrane Middle East と持続的可能なエネルギーと水のソリューションに関する協力推進を目的とした協定を締結した。

[2024/5/26 ARAB NEWS](#)

- **Saudi Arabia Joins the International Drought Resilience Alliance (IDRA)**
サウジアラビアは、激化する干ばつに備えて政治、技術、金融資本を動員することを目的とした国際的な組織である国際干ばつ強靱同盟（IDRA）に正式に加盟した。[2024/5/28 ESG MENA](#)
- **Saudi's SWPC announces financial close of Juranah strategic reservoir project**
SWPC は、Makkah の Juranah Independent Strategic Water Reservoir (ISWR) プロジェクトのファイナンス・クローズを発表した。プロジェクト規模は4億800万ドル相当で、2024年1月2日にプロジェクト契約が締結された。計画では、貯水槽は貯蔵容量200万立方メートルと運用タンク容量50万立方メートルを備えるとされている。[2024/5/28 ZAWYA](#)

(3) 電力関連

1 主要プロジェクトの状況

現在入札関連の情報がある電力案件の状況は**図表 14**のとおり。

図表 14 現在進行中の新規主要電力案件の状況（2024年5月末時点）

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
1	SPPC - Battery Energy Storage System 10 GW IPP	\$10,000m	10,000MW	2028 (Dec)	2024 年末入札発表予定。
2	ENOWA - NEOM City: Pumped Hydropower Storage (PHS)	\$9,700m	9,200MW	2028 (Dec)	NEOM に建設予定の揚水発電所。 オーナーは ENOWA。 以下 4 phase を計画; a. Nestor Pumped Hydropower Storage Phase I : 2200 MW (storage capacity: 23.1GWh) <PQ 発表済み。2024 年 5 月締め予定> b. Al Qimmah Pumped Hydropower Storage Phase 2 : 3000MW c. Nima Pumped Hydropower Storage Phase 3 : 1000MW d. Beach Mountain Pumped Hydropower Storage Phase 4 : 3000MW 2024 年 6 月 18 日に PQ 公示予定。
3	SPPC - Renewable Energy Program: Round 5	\$7,700m	3,700MW	2028 (Nov)	下記 4 か所の太陽光発電所建設を計画。 a. 2000MW Al Sadawi Solar IPP b. 1000MW Al Masaa Solar IPP c. 400MW Al-Hinakayah 2 solar IPP d. 300MW Rabigh 2 Solar IPP 総額 U\$7,700Mil。 PQ 通過応札者は以下: Abu Dhabi Future Energy company, Aljomaih Holding, Alfanar group, B. Grimm Public Power Company, BGL Energy, Electricite de France, FAS Energy, Itochu Corporation, Jinko Power, Kahrabel, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nebras Power, Nesma Renewable Energy, Samsung C&T, SPIC Huanghe Hydropower Development, Sumitomo Corporation, Total Energies。 2024 年 6 月 10 日入札締切。
4	KA-CARE - Nuclear Power Reactor: Package 1	\$6,000m	2,800MW	2026 (Dec)	Package 1(2.8GW)は 2024 年 4 月に入札延期。 本件は合計 17.6GW(総額 U\$80,000Mil 相当)となる原子力発電計画の一つ。
5	SPPC - Renewable Energy Program: Round 4	\$4,625m	3,300MW	2026 (Dec)	以下 Round 4 内訳参照

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
	Round 4 内訳				
a)	Renewable Energy Program Round 4: 1100MW Al-Hinakiyah solar IPP	\$1,500m	1,100MW	2026 (Dec)	<契約履行中> 2023年11月12日 EPC 契約者として Power China and Sinohydro が選定された。 契約額は\$1,200m。
b)	Renewable Energy Program Round 4: 700MW Yanbu wind IPP	\$1,000m	700MW	2026 (Dec)	入札評価中。
c)	Renewable Energy Program Round 4: 600MW Al-Ghat wind IPP	\$860m	600MW	2027 (May)	2024年5月22日に丸紅コンソーシアムが PPA 締結。
d)	Renewable Energy Program Round 4: Waad al-Shamal wind IPP	\$716m	500MW	2027 (May)	2024年5月22日に丸紅コンソーシアムが PPA 締結。
e)	Renewable Energy Program Round 4: 400MW Tabarjal solar IPP	\$545m	400MW	2026 (Dec)	<契約履行中> コンソーシアム: Jinko Power, Sun Glare Holding and Sunlight Energy Holding が主契約者として 2023年11月7日に Contract Award 受領。融資契約は 2024年第二四半期締結予定。
6	SPPC - PP15 Combined Cycle Power Plant	\$4,000m	3,600MW	2027 (Jan)	キャンセル
7	SPPC - 3.6GW Combined Cycle Gas Fired Power Plant in Al-Nairiyah (IPP) (Al-Khafji IPP Combined Cycle Power Plant)	\$4,000m	3,600MW	2028 (Apr)	入札は 2024年6月末の予定。 PQ 通過者は以下; Abu Dhabi National Energy Company, Kahrabel /Engie, Electricite de France, General Electric Company, International Company for Water & Power Projects, Jera, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nebras Power, The Kansai Electric Power Company, Saudi Electricity Company, Power & Water Utility Company for Jubail & Yanbu, Samsung C&T Corporation, Sumitomo, NTPC, China Power International Holding/ Ajlan Brothers, Al Jomaih Energy & Water Company/ Edra Power Holdings and Sojitz Corporation

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
8	SPCC - 3.6GW Combined Cycle Gas Fired Power Plant in Remah (IPP)	\$4,000m	3,600MW	2028 (Apr)	入札は 2024 年 6 月末の予定。 PQ 通過者は以下; Abu Dhabi National Energy Company, Kahrabel /Engie, Electricite de France, General Electric Company, International Company for Water & Power Projects, Jera, Korea Electric Power Corporation, Marubeni Corporation, Nebras Power, The Kansai Electric Power Company, Saudi Electricity Company, Power & Water Utility Company for Jubail & Yanbu, Samsung C&T Corporation, Sumitomo, NTPC, China Power International Holding/ Ajlan Brothers, Al Jomaih Energy & Water Company/ Edra Power Holdings and Sojitz Corporation
9	SPPC - 3.6GW Gas Fired Power Plant in Al- Qassim (IPP)	\$3,900m	3,600MW	2027 (Dec)	<契約履行中> 11 月 14 日に PPA 締結。 <<Al Qassim 1 IPP-1800MW>> US\$1,517.5 million が Standard Chartered Bank, Bank of China, Riyad Bank, Saudi National Bank, Alinma Bank, Saudi Investment Bank, and Saudi Awwal Bank にてファイナンス・クローズ。 <<Al Qassim 2 IPP-1800MW>> Consortium of Al Jomaih & Petrobau Company Limited, Electricite de France (EDF) and Buhur for Investment Company 契約金額は\$2,160m。 <EPC 契約者: Consortium of China Energy Engineering Corp, Guangdong Construction Engineering Group, and Zhejiang Thermal Power Company>

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
10	SPPC - 3.6GW Gas Fired Power Plant in Taiba (IPP)	\$3,900m	3,600MW	2027 (Jun)	<契約履行中> 11月15日にPPA締結。 主契約者は以下; <<Taiba 1 IPP-1800MW>> US\$1,517.5 million が Standard Chartered Bank, Bank of China, Riyadh Bank, Saudi National Bank, Alinma Bank, Saudi Investment Bank, and Saudi Awwal Bank にてファイナンス・クローズ。 <<Taiba 2 IPP-1800MW>> Consortium of Al Jomaih & Petrobau Company Limited, Electricite de France (EDF) and Buhur for Investment Company 契約金額は\$2,160m。 <EPC 契約者: Consortium of China Energy Engineering Corp, Guangdong Construction Engineering Group, and Zhejiang Thermal Power Company>
11	SPPC - Renewable Energy Program: Round 6	\$3,500m	—	2028 (Jul)	太陽光(PV)および風力発電並びに蓄電設備の建設、設置を計画。 2025年4月入札発表、2025年契約締結を予定。
12	NEOM - Renewable Energy Programme Phase 1: 3,000MW Solar Power Plant	\$3,000m	3,000MW	2028 (Dec)	NEOM で計画中の、最大 55GW の再生可能エネルギープロジェクトの一つ。 2024年3月に入札締切予定。
13	Enowa - NEOM: 20GW Seven Solar Photovoltaic (PV) Parks in Tabuk and Duba	\$2,400m	20,000MW	2027 (Dec)	オーナーは ENOWA。 2024年5月契約締結予定。 300MW Duba Energy Power Plant Phase I: Early Civil Works は入札公示済み。
14	ENOWA - 1.2GW Gayal Wind Farm	\$2,400m	1,200MW	2027 (May)	オーナーは ENOWA。 2024年3月4日入札。技術評価終了。商務札評価中。 2024年8月契約締結予定。
15	ENOWA - 1500 MW Airport West Solar Power Plant	\$2,000m	1,500MW	2027 (Dec)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025年2月入札公示予定。
16	ENOWA - 1500 MW Sharifa Solar Power Plant	\$2,000m	1,500MW	2027 (Dec)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2024年6月入札公示予定。
17	ENOWA -1500 MW Hasma Solar Power Plant	\$2,000m	1,500MW	2027 (Nov)	NEOM 向け 1500MW 太陽光発電案件。 2025年3月入札公示予定。
18	MoE - 1500 MW Starah Wind Farm	\$2,000m	1,500MW	2027 (Dec)	2024年9月入札公示予定。

	プロジェクト名	予算	容量	完工予定	状況
19	SEC - ±600 HVDC OHTL from COA to SOA Interconnection	\$1,800m	600kV (送変電)	2027 (Feb)	サウジアラビア中央－南部間の 600kV 直流送電線建設。 Portion 1: 396km Portion 2 : 353km Portion 3 : 296km 予算 : 各 \$ 600m 技術札は 2023 年 12 月 28 日に提出され、 応札者は SSEM、Al gihaz、現代エンジニアリング、L&T 他。 2024 年 9 月契約締結予定。
20	SEC/NEPCO - Saudi To Jordan Power Interconnection	\$1,500m	400kV (送変電)	2026 (Dec)	サウジアラビア－ヨルダン間(164km)における当面 500MW 容量の連係送電設備(1000MW まで増強を計画)。直流送電変換所、400kV GIS, 変圧器等を含む。 イラク、GCC 諸国との国際送電網の一環となる。 入札締め切りは 2024 年 4 月 7 日まで延長。
21	SEC - ±500 HVDC OHTL from COA to WOA Interconnection	\$1,500m	500kV (送変電)	2027 (Feb)	サウジアラビア中央－西部間の 500kV 直流送電線建設。 Portion 1: 270km Portion 2 : 290km Portion 3 : 255km 予算 : 各 \$ 500m 技術札は 2023 年 12 月 28 日に提出され、 応札者は SSEM、Al gihaz、現代エンジニアリング、L&T 他。 2024 年 9 月契約締結予定。
22	RCU - Al Ula Tourism Development: Infrastructure: 1000MW Solar power plant	\$1,000m	1,000MW	2027 (Dec)	Phase 1: 200MW(\$200m)は 2027 年に完成予定。
23	RCU - Upgradation of Electrical Network of Al Ula	\$932m	380kV-132kV (送変電)	2028 (Jun)	Al-URA 王立委員会(Royal Commission of Al-Ula (RCU))による送配電網整備。 入札公示は 2025 年 7 月の予定。
24	Maaden/Glasspoint - 1500MW Maaden Solar 1 Thermal Power Plant	\$900m	1,500MW	2028 (Jun)	Maaden アルミファイナリーに太陽光発電所を建設。 入札公示は 2025 年 6 月。契約締結は 2025 年 11 月の予定。

2 電力関連ニューズピックアップ

➤ Nesma awarded SAR 400 million Substation Project

Nesma Infrastructure and Technology (NIT) は、サウジアラビアの Thuwal に Al Jazeera 王宮変電所を建設する 400 百万リヤル相当の契約を Saudi Electricity Company (SEC) と締結したと発表した。業務範囲は、エンジニアリング、調達、建設、試験と試運転、送電変電所への電力供給、および約 45 km の架空送電線と地中送電ケーブルによる国内送電網への接続など。17 か月以内に完了する予定。[2024/5/12 Saudi Gulf Projects](#)

➤ **Marubeni signs Saudi wind agreements**

Saudi Power Procurement Company (SPPC)は、Al Ghat (600MW)および Waad Al Shamal (500MW)における風力独立発電プロジェクト (IPP) の 2 件について、丸紅が主導するコンソーシアムと電力購入契約 (PPA) を締結した。[2024/5/24 MEED \(有料会員限定\)](#)

(4) ギガプロジェクト関連

➤ **Saudi Arabia's Neom projects will continue as planned**

Faisal Al Ibrahim 経済大臣は、The Line の計画が縮小されたとの報道に対して、Neom のプロジェクトは計画通りに進められると、リヤドで開催された世界経済フォーラムの特別会議にて述べた。

[2024/5/1 blooloop](#)

➤ **CEO of NEOM Green Hydrogen Co.: Plant Construction Making Significant Progress**

NEOM Green Hydrogen 社の Wesam Al-Ghamdi CEO は、NEOM 内の産業都市 Oxagon における世界最大の水素プラントの建設が 2026 年の完全操業に向けて順調に進捗していると述べた。

[2024/5/5 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **Saudi Arabia's Alat Boosts Sustainable Manufacturing Capabilities**

エレクトロニクスおよび製造業の変革と、サウジアラビアへの世界クラスの製造ハブ構築を重点目標としている PIF 系列企業の Alat は、Electrification と AI インフラストラクチャという 2 つの新しいビジネス ユニットの立ち上げを発表した。[2024/5/7 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **International Companies Gather in Riyadh to Explore Giga Saudi Projects**

Saudi Giga Projects 2024 が 2 日間に渡って開催された。600 人以上の投資家と地元および国際企業の代表者がリヤドに集まり、現在サウジアラビアで実施されているギガプロジェクト、すなわち NEOM、Quiddiya、The Red Sea、ROSHN、Diriyah について情報提供を受けた。[2024/5/14 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **Amaala first phase to complete by 2027**

Red Sea Global (RSG)社のコスト・商業・調達グループの責任者である Ben Edwards 氏は、MEED Saudi Giga Project イベントで「計画全体は 2030 年までに完了する予定である。Amaala は 2026 年までに 1,945 室のホテルと 430 の居住ユニットが引き渡され、2030 年までに 1 つの島と 2 つのビーチリゾートが開発される予定」と述べた。

[2024/5/14 MEED \(有料会員限定\)](#)

➤ **Saudi MCIT and TONOMUS Announce I.D.E.A. Initiative**

サウジ通信情報技術省(MCIT)と NEOM 発の認知技術企業である TONOMUS は、Immersive Digital Environments and Assets (I.D.E.A.)イニシアチブを発表した。このイニシアチブはもともと

LEAP 2024 の基調講演中に紹介されたもので、主要国に没入型技術に関する拠点を設置し、サウジのデジタル経済の発展を促進することを目標とする。[2024/5/14 Asharq Al-Awsat](#)

- **Saudi Arabia's SABIC transfers ownership of \$3.3bln Hadeed unit to PIF**
Saudi Basic Industries Corporation (SABIC) は、Saudi Iron and Steel Company (Hadeed) の PIF への売却に必要な規制当局の承認をすべて取得した。[2024/5/27 ZAWYA](#)
- **Saudi PIF-backed Jada leads investment in \$250mln healthcare fund**
PIF の子会社である Jada Fund of Funds は、サウジの医療産業に重点を置いている TVM Capital Healthcare に対するサウジアラビア、GCC、ヨーロッパの投資家による 2 億 5000 万ドルの投資で主導的な役割を果たした。Jada は PIF による約 10 億ドルの出資で設立され、ベンチャーキャピタルやプライベートエクイティファンドへの投資を通じてサウジの中小企業に資金を提供することを目的としている。
[2024/5/28 ZAWYA](#)
- **PIF launches space unit, despite Saudi funding constraints**
PIF は、宇宙での商業活動を目的とした事業会社 Neo Space Group を設立した。同グループは、衛星ナビゲーションと通信、地球観測、リモートセンシングなどのさまざまな分野に投資する予定である。さらに、サウジのスタートアップ支援や、宇宙分野での訓練を提供するベンチャーキャピタルも設置する予定。
[2024/5/28 Arabian Gulf Business Insight](#)
- **PIF crowned world's most valuable sovereign wealth fund brand**
Brand Finance 社のデータによると、PIF は最も価値のあるソブリン・ウェルス・ファンド (SWF) ブランドであり、そのブランド価値は 11 億ドルに上る。
[2024/5/29 Saudi Gazette](#)

(5) その他

- **Saudi Heritage Commission, Japan's Kanazawa University join forces on archeological surveys**
Saudi Heritage Commission と日本の金沢大学は、2 つの先史時代の遺跡における考古学研究で協力していくことで合意した。[2024/5/1 ARAB NEWS](#)
- **Saudi hospitality eyes potential growth on higher hotel occupancy rates: Knight Frank**
Knight Frank のパートナーで MENA 地域のホスピタリティ・観光・レジャー顧問の責任者である Turab Saleem 氏によると、サウジアラビアのホスピタリティ部門は、ホテル稼働率が 2022 年の 59% から 2023 年には 69% 上昇するなど大幅な成長を遂げているという。同氏は、需要の増加に対応するため、2024 年には地元のホテルの稼働率が 70% を超えるだろうと予想した。[2024/5/2 argaam](#)

- **Groundbreaking Ceremony for AI-Asasyah Advanced Industry HVAC Smart Factory in Dammam**
Basic Electronics 社は、Advanced Basic Company for Industry の工場着工式を行った。この工場はエアコンの製造を専門とし、炭素排出削減に直接的に貢献する持続可能で環境に優しい冷却ソリューションを提供する。このプロジェクトでは 2,000 人以上の雇用創出を目指している。[2024/5/4 Saudi Gazette](#)

- **Japan keen to forge partnerships with Saudi Arabia in the field of IT, says minister**
日本の河野デジタル大臣はアラブニュースとのインタビューで、NEOM への訪問について「プロジェクト上空を飛行し、直接目撃する機会があった。本当に注目に値するものだった。」と述べた。[2024/5/5 ARAB NEWS](#)

- **Saudi Arabia, Japan Discuss Expansion of Investment Opportunities in Digital Field**
サウジのスワーハ通信・情報大臣は、ジェッダで日本の河野デジタル大臣らと会談し、デジタル経済とイノベーションの成長を支援するため、両国間のデジタル分野における投資機会の拡大について協議した。また、両首脳は、サウジと日本のビジョン 2030 におけるいくつかのデジタルプロジェクトや共同イニシアチブにおける成果をレビューした。[2024/5/5 Asharq Al-Awsat](#)

- **Saudi Arabia Ranks Among Top 20 Global Car Markets**
サウジの自動車市場は有望な大国として浮上しており、湾岸協力会議（GCC）諸国の全自動車販売の半分以上を占めている。世界的に見ても、サウジは世界トップ 20 に入った。[2024/5/5 Leaders](#)

- **1st European Chamber of Commerce in GCC to Open in Riyadh**
5 月 8 日、GCC 地域における最初の欧州商工会議所（ECCKSA）がサウジアラビアに設立された。サウジと欧州連合の間の経済・ビジネス関係を強化することを目的とする。[2024/5/5 Asharq Al-Awsat](#)

- **teamLab Borderless Museum set to open in Jeddah this summer**
サウジ文化省とアート集団チームラボ・グループの協力により、チームラボ・ボーダレス・ミュージアムが今夏ジェッダにオープンする予定。敷地面積は約 10,000 平方メートル。この敷地からは Al-Arbaeen 湖を見渡せるほか、ユネスコの世界遺産に登録されているジェッダ歴史地区の景色を眺めることができます。同ミュージアムは、中東では初の常設施設となる。[2024/5/6 Saudi Gazette](#)

- **SABIC Hosts First Boao Forum for Asia in Riyadh on Monday**
Saudi Basic Industries Corporation（SABIC）は、国際協力を促進し、さまざまなセクター間の統合を促進するため、「持続可能な未来に向けたエネルギー変革」をテーマとしたボアオ・アジア・フォーラム会議を初めてリヤドで開催する。同フォーラムの運営は中国政府が支援している。[2024/5/6 Asharq Al-Awsat](#)

- **Restaurants are obliged to have a system for tracking meal ingredients**
 サウジ都市村落住宅省は、レストランや外食サービス店に対し、料理や食品の調理に使用される食品の原材料と包装の追跡システムの確立を義務付ける予定である。同省は、最近作成したガイドラインの中で食品安全を確保する目的でこの方針を発表した。このシステムにより、食品を扱う施設の経営者は原材料や品目の出所を知り、数量を追跡できるようにする必要がある。また、この方策によって、製品のリコールが可能になり、規制に不適合であった場合の調査が円滑になる。[2024/5/6 Saudi Gazette](#)
- **Saudi Arabia posts budget deficit of US\$3.3 billion in first quarter**
 サウジアラビアは、石油収入の減少と支出の増加が経済を圧迫したため、2024年第1四半期に123億8,700万リヤルの財政赤字を計上した。石油収入は1,819億2,200万リヤルに達し、総収入は2,934億3,300万リヤルとなった。非石油収入が若干増加したが、依然として石油収入が大半を占めている。[2024/5/6 The Business Times](#)
- **Saudi govt chose more spending to speed up projects: Al-Jaddan**
 Al Jadaan 財務大臣は Al-Eqtisadiah 紙のインタビューに対し、サウジ政府は戦略やプロジェクトの実施を迅速化するために支出を増やすことを選択し、財政赤字は成長への支出に充てられていると語った。サウジ政府は財政赤字とそれが経済に与える潜在的な影響に関する懸念を理解しており、財政赤字の管理が最優先事項の一つとなっている。同氏は「われわれは持続可能な経済成長の促進と債務の管理を目的とした戦略と政策を実施している」と述べた。[2024/5/7 Argaam](#)
- **Polymer sector set to double output, exports: Deputy Minister**
 サウジアラビアのポリマー部門は急速な成長を遂げていると、産業鉱物資源省の Khalil Ibrahim bin Salamah 産業担当副大臣は Riyadh International Industry Week で argaam 社に語った。また、新計画では400万バレルを超える石油を石油化学製品での消費に転換することを目指しており、これにより地元の製造業が大幅に促進されるだろうと同氏は付け加えた。[2024/5/7 Argaam](#)
- **Private sector, banks to find funds' to make Saudi Vision work**
 S&P グローバル・レーティングによると、サウジ・ビジョン 2030 には数年間で約1兆ドルの投資が必要となり、サウジの民間部門と経済全体の成長率を低い水準ながらも底上げするだろうと予想されている。[2024/5/7 Trade Arabia](#)
- **Saudi Arabia allocates \$2.5 billion to Middle East Green Initiative**
 サウジアラビアが中東グリーン・イニシアチブ事務局に25億ドルという多額の資金を配分し、多くの国の注目と参加を集めている。より多くの国がこの取り組みへの参加に関心を示しており、世界最大の環境対策組織を構成しつつある。[2024/5/7 Middle East Economy](#)
- **Saudi Arabia Kicks Off Largest Entertainment Events**

リヤドで Saudi Entertainment and Amusement (SEA) Expo と Saudi Light and Sound (SLS) Expo という 2 つのイベントが開催された。3 日間にわたって、参加者はインタラクティブな展示や、最先端のテクノロジー、未来のエンターテインメントを体験した。同イベントには、国内外の専門家、政府関係者、業界の専門家が多く参加した。[2024/5/8 Asharq Al-Awsat](#)

➤ **Saudi Arabia to test flying taxis, drones this Hajj season: Minister**

Saleh al-Jasser 交通・物流大臣は Al Arabia 紙に対し、空飛ぶタクシーとドローンが今年のメッカ巡礼シーズン中にテストされる予定であると語った。[2024/5/9 ALArabiya News](#)

➤ **Saudi Arabia achieves highest rating in UN's competition law systems report**

サウジアラビアは、国連西アジア経済社会委員会 (ESCWA) の 2023 年競争法制度報告書で最高評価の「非常に強い」を獲得した。同国の評価は 2017 年と 2020 年には「強い」であったが、競争政策の枠組みと不公正な市場慣行に対する対応が大幅に改善したことを示している。[2024/5/12 ZAWYA](#)

➤ **Saudi artist wins Japan manga contest**

岩井文男 駐サウジ日本大使は、リヤドの日本大使館で行われた授賞式で、サウジアラビアの漫画家 Samah Kamel さんに第 17 回日本国際漫画賞 特別奨励賞を授与した。マンガ・アラビアのクリエイターである Kamel さんは、自閉症スペクトラムの子どもの親が直面する課題と、自閉症の人たちが社会に適応し統合されるためのさまざまな方法について描いた作品「Taif」が受賞したことに喜びを表明した。

[2024/5/12 ARAB NEWS](#)

➤ **Saudi startups raised \$3.3bn in last 10 years, says report**

調査会社 MAGNiTT が発行したレポートによると、サウジアラビアのスタートアップ企業は過去 10 年間で大幅な成長を遂げ、ベンチャーキャピタルからの資金調達で 33 億ドルを集めたという。[2024/5/12](#)

[ARAB NEWS](#)

➤ **Saudi aviation sector contributes \$21bn to GDP: GACA**

サウジアラビアの航空部門は目覚ましい成長を遂げており、2023 年に 210 億ドル規模で GDP に貢献し、世界的な観光ハブとしての地位を築くことにも貢献している。[2024/5/19 ARAB NEWS](#)

➤ **Saudi Arabia advances national strategies, expands airports: Al-Jasser**

Future Aviation Forum のサイドイベントにおいて、Saleh Al-Jasser 交通・物流大臣は、特に空港に関して新しい国家戦略の実行に取り掛かっており、複数の空港で拡張を進めていると述べた。

[2024/5/20 argaam](#)

➤ **Riyadh's grade A office renting grew by 5% in Q1 2024: report**

世界的な不動産サービスプロバイダーである Savills によると、2024 年第 1 四半期のサウジアラビアの最上級オフィスの賃貸取引金額は、前期と比較して 5% 増加した。特にリヤドでは、2024 年初めに 98% という驚異的な稼働率を達成した。[2024/5/20 ARAB NEWS](#)

- **Saudi Arabia launches summer program with mega lineup of events to boost tourism**
 サウジアラビアでは、国内外の観光促進を目的として、Aseer, Al Baha, Taif, Red Sea, Jeddah, Riyadh, AlUla の 7 か所にて、夏のイベントプログラムが 9 月末までの 4 か月間実施される。
[2024/5/21 ALArabiya News](#)

- **Saudi National Center for Privatization Awarded Over 60 Contracts in 8 Targeted Sectors**
 Al-Jadaan 財務大臣 兼 National Center for Privatization (NCP) 議長は、北京において中国 工商銀行との共催による円卓会議に出席した。中国側からは、民間プロジェクトや官民パートナーシップ (PPP) に関心を持つ企業幹部が参加した。[2024/5/22 Asharq Al-Awsat](#)

- **Saudi Arabia, Japan ink over 30 pacts in energy, manufacturing and financial sectors**
 サウジアラビアと日本は、エネルギー、製造、金融活動の分野で 30 以上の覚書 (MoU) を締結した。これらの協定は、東京で開催された「日本・サウジアラビア ビジョン 2030 ビジネスフォーラム」に合わせて発表された。Abdulaziz エネルギー大臣と Al Falih 投資大臣もフォーラムで講演した。[2024/5/22 Saudi Gazette](#)

- **Second Saudi Food Show with 1,000 exhibitors opens**
 第 2 回 Saudi Food Show がリヤドで開催された。このイベントはサウジ最大の世界的な食品・飲料イベントとして知られており、初開催時の 2 倍以上となる 1,000 社以上の出展者を集めた。開会式には、Al Khorayef 産業鉱物資源大臣が出席した。[2024/5/22 Gulf Industry](#)

- **Ejada Systems Co. Honored for Its Strategic Role in Healthcare Digital Transformation in the KSA**
 サウジ保健省は、サウジにおける医療のデジタル変革における極めて重要な役割を果たしたとして Ejada Systems Company を表彰した。こサウジ医療予約・紹介センターの統合プラットフォームの発表式で明らかになった。[2024/5/22 argaam](#)

- **Saudi Crown Prince Emphasizes Kingdom's Commitment to Stable Oil Supplies to Japan**
 ムハンマド・ビン・サルマン皇太子 兼 首相は日本の岸田文雄首相とのビデオ通話で、日本への原油供給を維持するというサウジのコミットメントを強調するとともに、クリーンエネルギーなど他の分野で日本との協力を強化したい意向を示した。[2024/5/22 Asharq Al-Awsat](#)

- **Saudi EXIM Bank Signs Two Cooperation Agreements with Japan's SMBC and MUFG Banks**

「日本・サウジビジョン 2030 ビジネスフォーラム」の開催に合わせて、サウジ輸出入銀行は三井住友銀行および三菱 UFJ 銀行と 2 つの協力協定を締結した。同協定では、対象市場における非石油製品の輸出促進のための協力進展と協調融資の機会創出を目的とする。[2024/5/23 SPA](#)

- **Saudi Arabia's proptech investments surge 35% to \$9m: MAGNiTT report**
調査会社 MAGNiTT によると、サウジアラビアの不動産テクノロジー (Proptech) へのベンチャーキャピタル投資は、2023 年に年間 35% という大幅な増加を示し、900 万ドルに達した。[2024/5/23 ARAB NEWS](#)
- **Saudi fashion industry projected to expand by 48% by 2025**
Small and Medium Enterprises General Authority によると、サウジアラビアのファッション産業は 2021 年から 2025 年まで年間累計 48% の成長を記録する見込みだという。また、Fashion Commission が成長を促進する強固なエコシステムの構築において重要な役割を果たしていると報告した。[2024/5/26 ARAB NEWS](#)
- **Saudi healthcare to advance with major digital tech partnership**
SAMI Advanced Electronics と National Unified Procurement Co.(NUPCO) は、デジタル技術の活用について提携した。SAMI Advanced Electronics は、防衛およびデジタル ソリューションプロバイダーである SAMI の完全子会社であり、NUPCO は PIF 傘下の企業である。[2024/5/28 ARAB NEWS](#)
- **DP World and MAWANI break ground on SAR 900mn Logistics Park at Jeddah Islamic Port**
ドバイに本拠を置く港湾運営会社 DP World とサウジ港湾局 (Mawani) は、ジェッダ・イスラム港に 9 億サウジリアル (2 億 5,000 万米ドル) をかけて新しい物流パークの建設を開始した。このプロジェクトは、最先端の保管・物流施設を構築するもので、サウジアラビアおよび広域での貿易促進を目的としている。[2024/5/28 Logistic Gulf](#)
- **Solutions, Jedco set up JV to provide digital solutions for projects**
Solutions の名前でも知られる Arabian Internet and Communications Services 社は、ジェッダ市の開発部門である Jeddah Development and Urban Regeneration Co. (Jedco) と JV 設立契約を締結した。Solutions の出資比率は 70%、Jedco が残り 30% を保有する。JV 設立は官民パートナーシップ (PPP) を拡大する Solutions の戦略の一環で、Jedco とその子会社が管理するプロジェクトに最先端のデジタル ソリューションを提供することを目的とする。[2024/5/29 argaam](#)
- **Saudi Arabia to launch \$10 billion aramco offering on Sunday**
報道によると、サウジアラビアは石油大手サウジアラムコ株の第 2 回売り出しを正式に開始する予定。調達総額は 100 億ドル以上になる可能性がある。中東とヨーロッパの投資家から寄せられている非公式の関心表明の総額は、すでに 100 億ドルを超えているという。[2024/5/30 Oil & Gas Middle East](#)

以上